

(別紙)

江東区バリアフリー基本構想改定支援業務委託 評価基準

第一次審査(書類審査)				配点
1	実施方針		本業務の内容および目的に関する理解・知識が十分にあり、目的の遂行に対して方針が適切であるか。	10
2	実施体制		人員配置(相対評価)は十分か。	10
			主たる技術者の資格保有状況と他自治体等において類似業務を含む業務実績があるか。	10
3	提案額		提案内容に照らし、適切な金額となっているか。 配点＝20×(最安提案額/提案額)とする。(小数点以下四捨五入) ※金額、最安提案額、提案額は、いずれも2か年分の合計金額を示す。	20
4－(1)	提案項目	策定に向けた実施方法	移動等円滑化促進方針の策定にあたって、現状と課題の整理・分析に関する提案が適切か。	10
4－(2)			移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定にあたって(仮称)バリアフリー推進会議、ユニバーサルデザインまちづくりワークショップの効果的な活用方法が示され、意見を反映させられる見込みがあるか。	10
4－(3)		具体的な施策の検討	バリアフリー基本構想における重点整備地区の現状と課題の整理・分析および特定事業設定に関する提案が適切か。	10
4－(4)			心のバリアフリーの普及(優先駐車区画や自転車利用のルールなど)に向けた取り組みが示され、効果的で実現性があるか。	10
4－(5)		協議会等の運営支援	協議会等における開催、運営等事務的な支援について、実現性のある有益な提案がなされているか。	10
5	全体評価		1～4を踏まえ仕様書等に基づき実施工程が明確であり、かつ具体的な提案書となっているか。	20
一次評価点				120

第二次審査(プレゼンテーション審査)				配点
1-(1)	全体評価		本業務に対する取組意欲が感じられるか。	15
1-(2)			バリアフリー基本構想や本業務内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。 また、実施工程が具体的かつ妥当であり、確実な業務の遂行が見込まれるか。	15
2-(1)	提案項目	策定	移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想の策定にあたって、現状と課題の整理・分析に関する提案が適切であって、(仮称)バリアフリー推進会議、ユニバーサルデザインまちづくりワークショップの効果的な活用方法が示され、意見が反映させられる見込みがあるか。	10
2-(2)		施策	重点整備地区における、現状と課題の整理・分析および特定事業設定に関する提案が適切であって、心のバリアフリーの普及(優先駐車区画や自転車利用のルールなど)に向けた取り組みが示され、効果的で実現性があるか。	10
2-(3)		運営	協議会等における開催、運営等事務的な支援について、実現性のある有益な提案がなされているか。	10
3-(1)	プレゼンテーション		提案書の内容と整合性が取れているか。	10
3-(2)			説明は分かりやすく理論的であり、質疑に対して的確に回答できているか。	10
二次評価点				80

一次審査120点＋二次審査80点＝合計200点